

報道リリース

石狩湾新港における「アカカミアリ」幼虫の確認について

＜石狩市、石狩湾新港管理組合同時発表＞

令和8年10月22日（木）

本日、環境省から、石狩湾新港で外来生物法に基づき特定外来生物に指定されているアカカミアリの幼虫2個体を確認された旨、連絡がありましたので、お知らせします。

なお、当該幼虫が確認された場所はコンテナヤード内であり、一般の方は立ち入ることができないエリアです。また、本件に関して人的被害の報告はありません。

○ 経緯

令和8年9月9日（水）に、石狩湾新港で要緊急対処特定外来生物のアカカミアリの働きアリ約700個体を確認されたため、環境省が中心となり、調査及び防除などの定着防止の取組を行っているところです。

このような状況の中、10月18日（日）に行った調査及び防除作業では、アカカミアリの働きアリのほか、新たに幼虫2個体を確認されました。

○ アカカミアリとは

アカカミアリは、アメリカ南部から中南米にかけて分布。国内では硫黄島にのみ定着しており、ヒアリに比べると毒性は弱いとされていますが、刺されると激しい痛みとともに水疱状に腫れ上がるなど健康への被害が懸念されます。専門家によると、道内での越冬は困難とされています。

○ 発見時等の対応

アカカミアリと疑わしいアリを見つけた場合やアカカミアリによる健康被害等の問い合わせは、環境省が設置している「ヒアリ相談ダイヤル」（0570-046-110）に連絡するよう周知をお願いします。

【問い合わせ先】

石狩湾新港管理組合 総務部 管理グループ（TEL：0133-77-6065）

石狩市 環境市民部 自然保護課（TEL：0133-72-3269）